

特定建築物工事完了届出書

(宛先) 京都府知事	28年9月21日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府城陽市平川茶屋裏21-1	氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 水主 雅己

工 事 の 種 別		■ 新築 □ 増築
工 事 完 了 年 月 日		年 月 日
特定建築物排出量削減計画書提出年月日		26年 9月 3日
特定建築物の概要	名 称	HOUSE EVERGREEN UJI 新築工事
	所 在 地	京都府宇治市槇島町落合75-1、76-1、77-1、264、265
府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量	① 第11条の2第1号ア該当木材等 6.797 立方メートル ② 第11条の2第1号イ該当木材等 立方メートル ③ 第11条の2第2号該当木材等 立方メートル ④ 第11条の2第3号該当木材等 立方メートル 府内産木材等の使用量の合計量 6.797 立方メートル (①+②+③+④)
	使用する用途	下地材
	府内産木材等の使用基準量	3.57 立方メートル
	当該建築物における木材の使用量の合計量	6.797 立方メートル
	木材が使用可能な居室の合計面積	1449.35 平方メートル
再生可能エネルギーを利用するための設備の導入	再生可能エネルギーを利用するための設備の種類	年間で利用可能な再生可能エネルギーの量
	① 太陽光	33890.03 メガジュール
	② 風力	メガジュール
	③ 水力	メガジュール
	④ 地熱	メガジュール
	⑤ 太陽熱	メガジュール
	⑥ バイオマス	メガジュール
	⑦ その他()	メガジュール
再生可能エネルギーの利用量の合計量 (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦)	33890.3 メガジュール	
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施した措置		概 要
■ 外壁、屋根又は床の断熱		外壁、屋根、床に断熱材を施工する
■ 窓の断熱又は日射の遮蔽		ベランダは全て上階スラブによる屋根又は庇を設置
■ エネルギー消費効率の高い設備の導入		共用部の照明にはLEDを採用
■ 環境への負荷が少ない材料の利用		鉄筋継手部の工夫により鉄筋使用料削減
■ 節水型設備の設置		シングル湯水混合水栓を採用
□ 雨水、雑排水等の利用		
□ 耐用年数が長い材料及び設備の利用		
■ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮		搬出がしやすい廃棄物スペースを確保

<input checked="" type="checkbox"/> 緑化の実施	外構、屋上を緑化する
<input type="checkbox"/> その他	

- 注 1 該当する□には、レ印を記入してください。
- 2 この届出書には、次に掲げる事項が分かる書類を添付してください。
- (1) 府内産木材等の使用量
 - (2) 使用した木材等が府内産木材等であること。
 - (3) 再生可能エネルギーを利用するために導入した設備の内容及びその設置場所
 - (4) 温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施した措置の内容
- 3 「府内産木材等の使用基準量」には、第 22 条第 3 項の規定により算出した数値を記入の上、その算出の根拠となる資料を添付してください。